

令和4年度第8回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録

日時・場所：令和4年11月15日（火）15:30～16:30 評議会室

出席者：廣川理事長、宮川副理事長、山根理事、安原理事、高橋理事、林理事、上原理事、
山本監事、元永監事

事務局：八里事務局次長、山田総務課長、高木財務課長、寺村経営企画課長、
川分学生・就職支援課長、郡田教務課長、山中地域連携・研究支援課長、
長谷川高等専門学校開設準備室室長補佐、前田課長補佐、藤居主幹

令和4年度第7回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録（案）は、原案どおり承認された。

議 題

（審議事項）

1 「令和の時代の滋賀の高専」基本構想1.0（原案）に向けた報告について

長谷川高等専門学校開設準備室室長補佐から資料に基づき説明があり、原案のとおり滋賀県庁に報告することが承認された。

〔主な意見・質疑等〕

- ・図書館には司書が必要になると思うが、どのように考えているか。
⇒外部委託する方法もあるが、直接雇用が望ましいと考えている。今後、県と相談する。
- ・高専の人気度はどれくらいか。他の高専と競合があるので、魅力度向上のために、滋賀らしいカリキュラムやキャッチコピーなど、滋賀らしさを前面に出していただきたい。
⇒全国の高専の入試倍率は、個々にばらつきはあるが、平均では1.7倍である。企業との連携も含めて、滋賀らしさを出せるように、今後検討していく。
- ・資料には、日常使わないカタカナ言葉が多用されていたり、「民間教育」「社会教育」という正確な意味の分かりにくい言葉が使われていて、内容を把握しにくい。
⇒一般の方の目に触れるパンフレット等はできるだけわかりやすくなるように配慮していきたい。
- ・野洲駅から高専まで歩いて通学する生徒が多いと思うので、街灯の設置など、通学路の安全確保に留意されたい。
⇒野洲市と相談し、対応していきたい。

（報告事項）

1 公立大学法人滋賀県立大学の理事長（学長）の選考結果について

宮川副理事長から、資料に基づき報告があった。

2 新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる対応について

宮川副理事長から、資料に基づき報告があった。

また、湖風祭の実施結果について、川分学生・就職支援課長から、資料に基づき報告があった。

[主な意見・質疑等]

- ・新型コロナウイルス感染症拡大を防止するためにワクチンが有効だと思うが、学生に対して接種を促しているか。

⇒個人判断によるものであり強制はできないが、ワクチン接種に関する情報提供や昼休みでの放送等により、ワクチン接種を奨励している。

3 令和5年度滋賀県立大学学校推薦型選抜等特別選抜試験の出願状況について

郡田教務課長から、資料に基づき報告があった。

[主な意見・質疑等]

- ・環境科学部の受験者が減っているが、その要因は何か。
⇒現時点では把握していないが、今後調査する。
- ・環境科学部では、どの高校からの受験生が減っているかは把握されているか。
⇒受験生の在籍校は把握しているので、今後分析する。

(その他)

1 その他

高木財務課長から、未来人財基金に関して、資料に基づき報告があった。